



女子サッカー部報告

毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!
<http://toin.sakura.ne.jp/>

奪還 ~最高のチームで最高の結果を~

2018年10月31日 NO.101

第27回全日本高校女子サッカー選手権大会大阪予選

高校選手権大阪大会奪還

決勝リーグ2位で関西大会進出

平成30年度第73回大阪高校総合体育大会(女子の部)兼第27回全日本高等学校女子サッカー選手権大会大阪予選は9月1日からJ-GREEN堺ほかで行われ、大阪桐蔭高校は準優勝を果たし11月10日から奈良で開催される関西大会に進出した。4チームで行われる決勝リーグでは第1戦で大商学園と対戦、0-1で敗れ最悪のスタートとなった。しかし第2戦では昨年全国大会の席を渡した大阪学芸に2-0で快勝し第3戦に望みをつないだ。最終戦は追手門学院高校に1-1で引き分けたものの大阪学芸が大商学園に敗れ勝ち点を伸ばせず、準優勝となった。

昨年得失点差で大阪学芸に敗れ8年連続全国大会出場を逃した悔しさを、1年間かけて晴らすことができた。

◇決勝リーグ第1節(9月22日、J-GREEN堺) 40分ハーフ
大阪桐蔭 0-1(0-1、0-0)大商学園
【得失点】34分オウンゴール

決勝リーグ上位2チームに入るためには絶対に負けれない大阪ダービー。少なくとも勝点1を得ないとこれからが苦しくなる。試合は拮抗した内容となった。先制点は思わぬ形で大商学園に入ることになる。前半終了間際の34分大阪桐蔭右サイドをロングパスで崩され一気にゴール前に運ばれた。クロスを入れられたボールがカバーに遅れた樋口のオウンゴールとなった。絶対に負けられなかったがその後の反撃はことごとく大商学園の壁に跳ね返され敗れた。

◇決勝リーグ第2節(10月8日、J-GREEN堺) 40分ハーフ
大阪桐蔭 2-0(0-0、2-0)大阪学芸
【得点】46分小川、60分大田

昨年の雪辱を晴らす試合が来た。7年続いた全国大会出場が途絶え、大阪学芸は全国大会でベスト8に入り、夏のインターハイにも出場する強豪チームに成長した。もう名前や伝統で勝てる時代ではなくなっている。挑戦者の気持ちで立ち向かった。前半はやや大阪学芸の試合だった。あわや失点という場面が何度かあった。しかし守備陣の粘りで耐え、前半を0-0で終えた。後半に入り少し大阪桐蔭にチャンスが生まれるようになった。6分左サイドのスローインからこぼれ球を廣崎が中にクロスを入れ、その跳ね

返りをもう一度ダイレクトシュート。するとボールはすごい勢いでポストに直撃して真下に落ちた。その浮いたボールを詰めた小川が頭で押し込み待望の先制点が入った。さらに20分右サイドを上がったサイドバック和田のクロスが大田が中で合わせ2点目を上げリードを広げた。それでも大阪学芸の攻撃力は破壊的で選手を入れ替えて襲い掛かってきた。それをキャプテン樋口を中心に体を張って守り最後まで得点を許すことなく終えた。この結果勝ち点3を得て最終戦に望みをつないだ。

◇決勝リーグ第3節(10月13日、J-GREEN堺) 40分ハーフ
大阪桐蔭 1-1(1-0、0-1)追手門学院大学
【得点】15分小川、54分失点

この試合の前に行われた大商学園と大阪学芸の試合で大商学園が1-0で勝利したので引き分け以上で2位が確定する。しかし、追手門学院に0-8で敗れると3位に転落する恐れもある試合だった。試合は攻撃的に行った。そして15分には早くも先制点を入れた。しかし追加点チャンスのPKをはずした時間帯から苦しい展開となった。負けると3年生が最後の公式戦となる追手門は後半に入り猛攻を仕掛けてきた。そして14分右サイドから守備を崩され失点した。その後も受け身になってしまい得点をあげることができず引き分けた。

◇トーナメント2回戦(9月8日、大阪成美高

校)35分ハーフ

大阪桐蔭 1-1(0-0、1-0)大阪借星

【得点】4分小川

◇トーナメント3回戦(9月15日、大阪教育センター附属高校)35分ハーフ

大阪桐蔭 2-0(1-0、1-0)大阪教育センター附属高校

【得点】16分松井、52分松井

【決勝リーグ最終結果】

	大商学園	大阪桐蔭	大阪学芸	追手門学院	順位
大商学園	-	01-0	01-0	05-0	1
大阪桐蔭	00-1	-	02-0	Δ1-1	2
大阪学芸	00-1	00-2	-	02-0	3
追手門学院	00-5	Δ1-1	00-2	-	4

皇后杯名古屋と対戦

皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会は11月3日から藤枝総合運動公園陸上競技場(静岡県藤枝市)ほかで行われ9年ぶり2度目の出場を決めた大阪桐蔭は1回戦でNGUラブリッジ名古屋と対戦する。NGUラブリッジ名古屋はなでしこリーグ3部に当たるチャレンジリーグに所属、今季6位で終えている。東海予選では決勝でJFAアカデミー福島に敗れたが4年連続8度目出場の古豪である。難しい相手ではあるが、チャレンジャーとして思い切ったプレーで挑みたい。

関西勢は大阪体育大学が日体大FIELDS横浜サテライトと、武庫川女子大学は四国学院大学香川西高校と、滋賀聖泉大学は帝京平成大学と1回戦でぶつかる。

選手権関西は京都精華

第27回全日本高等学校女子サッカー選手権大会関西大会は11月10日から奈良フットボールセンターで行われる。1回戦は京都精華と対戦が決まった。この試合に勝たないと全国大会は出場できない。関西大会出場8チームのうち全国大会に進めるのは4チーム。何としてもこの1回戦に勝たないと全国の舞台には立てない。京都精華は歴史あるチームなので、万全を期して大会に挑みたい。